

## より良い政策提案に向けて！

### ◇6月17日（水） 県職員による出前講座

「『安心』と『ワクワク』に溢れ、人やモノが集まる岐阜県」を目指す江崎禎英岐阜県知事による政策として「若者未来デザイン会議」があります。これは、こどもや若者と知事が、県政や社会課題などについて意見交換する場を持ち、そこで聴取した意見及び提案を施策に反映するものです。来月、この会議が開催されるにあたり、政策提案をめざす本校の2つのグループが、提案内容に関係する県担当課の職員による講座を受けました。

1つ目のグループは、郷土史グループです。平和の語り部事業に関して、地域福祉課と文化伝承課の担当職員の方々から、オンラインでお話をいただくとともに、質疑応答を行いました。

2つ目のグループは、こども条例グループです。子どもの権利に関する取り組みについて、法務・情報公開課と子ども・女性政策課の職員の方々にご来校いただき、関係する県の施策の詳細を教えていただくとともに、質疑応答を行いました。

質疑応答では、様々な社会課題の解決を本職とされている県職員の方々から、本校生徒の考えや様々な疑問についての的確にお答えいただきました。生徒たちも、提案内容に改善の余地があることに気がきました。今後は本日の内容を踏まえて提案内容をブラッシュアップし、若者未来デザイン会議に臨みたいと考えています。

